

富士河口湖町立 教育センターだより

No. 9

令和元年 8月 7日

文責 渡辺 富美夫



1学期を終えて

学校では、70日余りの1学期が終わりました。子どもたちにとって、また、学校にとってどのような1学期だったでしょうか。子どもたちは、授業や学校行事など様々な活動を通して多くの体験をし、成長したことと思います。学校は、子どもたちのために様々な工夫した取組を続けてきたことと思います。

町立教育センターでは7月までに、センター主催の研究会・研修会、体験プログラムの実施、さらには、他機関と協力して行う活動などに取り組んできました。保育所、小中学校、さらには、保護者や多くの関係機関のご支援とご協力をいただきました。感謝いたします。

教員の派遣

依頼46件の内27件

相談 電話相談 3件

来所 228件

訪問 6件

(いずれも、延べ件数)

体験学習プログラム実施

3年 社会科見学

3年生の社会科見学が、1学期に実施されました。町内8校の3年生、約210名が役場・生涯学習館を訪れました。子どもたちの印象に残ったのは議場と町長室のようでした。議場

では、町長席や議長席、知っている議員の席に座ってちょっと偉くなった気分を味わいました。町長室では運よく町長さんや副町長さんがいらっしゃった学校は、町長さん、副町長さんからお話を伺ったり、いっしょに写真撮影をしたりしました。子どもたちは、町役場では多くの人が働き、おなかの中の赤ちゃんからお年寄りまで様々な人のためにいろいろ仕事が行なわれていることを知りま

した。生涯学習館では、図書室や未来創造館の様子を見学しました。初めて来た子が多い学校がある一方、何度も利用していて、スタッフから「〇〇さん、大きくなったね。」などと声をかけられた子もいました。



4年 木工教室

今年度も、野鳥の森公園の体験学習教室において、木工の学習を実施しました。この学習は、教育課程(教科書)に基づいた学習です。野鳥の森周辺の木や枝、木の実など自然味あふれる材料が準備されていて、子どもたちの発想をより豊かにするような環境で行われています。さらに、子どもたちの豊かな発想を実現する支援スタッ

フは、野鳥の森公園長の渡辺貞夫さん、教育センター支援スタッフの先生方(元大石小学校長倉沢正徳先生、元船津小学校長希代修先生、元湖南中学校長渡辺正利先生、元勝山小学校長古屋庄一先生)、さらに、教育センターから2名、学校から1~4名とたくさんです。

子どもたちからは、「はじめは、ちゃんとできるか心配だったけど、いろいろな材料を工夫して上手に作れてよかったです。」などの感想があり、先生方からは「教室では味わえない特別な学びの時間となりました。」「でき上がった作品はどれも発想豊かで、子どもたちのすばらしさを感じました。」などの声がありました。個性豊かな作品に、ものづくりの楽しさがあふれていました。

